

2008 年度 第 2 回 ISO/TC123 アジア太平洋国際標準化委員会メモ (アジア太平洋地域標準化体制整備事業)

年月日 : 2008 年 8 月 27 (水)
時間 : 13:30~17:00
場所 : 日本機械学会 第 2 会議室
出席者 : 田中委員長 (大同メタル工業)、三原幹事 (武蔵工業大学)、
山本 (東京農工大)、河井 (アジア SEED)、三和 (オイレス工業)、
洪 (大豊工業)、花橋 (大同メタル工業)
作成者 : 花橋 (大同メタル) 敬称略

資料 :

- <資料 1> 第 1 回 アジア太平洋国際標準化委員会 議事録
- <資料 2> H20 年度 産業競争力強化型国際標準提案 実施計画書及び予算
- <資料 3> Counterpart Organizations(H18 年度アジ太事業報告書より抜粋)
- <資料 4> インドネシア及びマレーシアにおけるアジ太参加者名簿
- <資料 5> インドネシア及びマレーシアの規格組織図(H18 年度アジ太事業報告書より抜粋)
- <資料 6> H19 年度 アジ太訪問研修日程
- <資料 7> Planning until the General Meeting in Thailand in 2010
- <資料 8> アジアに「知的リーダー・ネットワーク」を
- <資料 9> アジアの自動車王国へ

1. タイ国状況報告

- 2008/07/27-31 におけるタイ訪問時の概要について報告がなされた。
- 河井委員とタイ Nipon 氏(DYNA)の電話連絡において、Nipon 氏が専門委員会の設立準備として Thai Cheer Powder Industry Co., Ltd.と他 1 社を訪問。前者企業においては、賛同を得られそうであるとのことであった。
- Nipon 氏と協議の上、資料 7 のスケジュールを作成。
- タイ(Nipon 氏)として、設立趣意書を作成し参加を呼び掛けることが提案された。オイレス殿及び大豊殿の現地企業にも参加を呼び掛ける。
- '09 年度、タイで技術セミナーを開催する場合、来年度のアジア研修会と関連付け開催を計画する。本件に関しては、METI 鈴木課長補佐様に 8/26 報告、また技術セミナーへの参加を依頼した。費用に関しては、支出できる、出来ない項目がある。現地参加者への参加費(交通費)の支出はできない。

2. タイ国状況報告

- 河井委員より、資料 8 及び資料 9 を用いてタイ国のトピックス等が報告された。

3. '08 年度アジア太平洋研修事業に関する準備

3.1 事業及び予算計画書

- '08/07/02 に機械学会に提出した事業計画書及び予算計画書について、幹事より報告。
- 訪問先は、最終決定ではなく今後の委員会内で協議し決定することとした。
- 予算の講師謝金に関しては、原則企業側委員には支払わないことが確認された。
- 日本滑り軸受協議会からの費用支援を含め今後予算作成をする。(幹事)

3.2 挨拶文及び趣意書

- 挨拶文及び趣意書を'08/07/16 作成し、マレーシア及びインドネシアの関係先へ送付。

3.3 訪問国（訪問先）の確認

- 河井委員より、マレーシア(SIRIM)及びインドネシア(BSN)へ連絡。
- マレーシア(SIRIM)に関しては、賛同が得られ訪問を受け入れて頂ける。担当、Pn Khalidah Mustafa Senior General Manager。マレーシア工科大学については、調整中。
- インドネシアに関しては、現時点で BSN との連絡が成功していない。バンドン工科大学については、調整中。
- 河井委員にインドネシアについて調整を進めて頂くことを依頼した。
- 委員会として、訪問国を 9/E には決定することが望ましい。

3.4 訪問日程の確認

- 11/23～30 の期間を候補とする。

3.5 訪問団の確認

No.	役職	名前	所属
1	委員長	田中 正	大同メタル工業（株）
2	幹事	花橋 実	大同メタル工業（株）
3	幹事	三原 雄司	武蔵工業大学
4	団長	山本 隆司	東京農工大学
5	エキスパート	林 洋一郎	オイレス工業（株）
6	エキスパート	洪 秀明	大豊工業（株）
7	エキスパート	河井 栄一	アジア科学教育経済発展機構

- 三協オイルレス殿及びスターライト殿に研修事業への参加を幹事より再度呼び掛けることとした。

3.6 研修内容の検討

- 三原幹事に総括して検討して頂くこととした。訪問先からの報告内容の検討も含み、研修内容を検討する。

3.7 課題

- 通訳（インドネシア訪問において）
- 懇親会
- お土産
- 各種支払い方法

4. その他

特になし

5. 次回委員会開催日程

9 月 29 日（月） 13:30～ （開催場所については、別途連絡）

以上